

平成 26 年 8 月 13 日



国土交通省  
九州地方整備局宮崎河川国道事務所

宮崎県  
県土整備部河川課

## 記者発表資料

### 宮崎海岸侵食対策検討委員会 「第9回技術分科会」を開催します

～サンドパックの変状について、専門家による現地調査及び検討を行います～

宮崎海岸で海岸保全のために施工した埋設護岸（サンドパックL=1,580m）において、整備箇所最南端部（L=20m）で8月7日にサンドパックの変状を確認し、その後8月10日に変状範囲が広がっていることが確認されました。

今回、確認されたサンドパック変状の原因究明のために必要な詳細調査や発生メカニズム及び恒久対策について専門家による検討を行うため、宮崎海岸侵食対策検討委員会技術分科会委員による現地調査及び第9回技術分科会を開催します。

#### 【現地調査】

- 日 時：平成26年8月15日（金）14：30～15：30
- 場 所：大炊田海岸
- 内 容：サンドパック変状箇所  
＜集合場所＞石崎川左岸の自転車道付近（別紙参照）

#### 【宮崎海岸侵食対策検討委員会 第9回技術分科会】

- 日 時：平成26年8月15日（金）15：50～17：00
- 場 所：宮崎市佐土原総合文化センター 研修室「西・中・東」（宮崎市佐土原町下田島20527-4）
- 内 容：サンドパック変状について

#### ○現地調査の公開について

現地は立ち入り禁止のため、マスコミの方々のみ同行可能です。  
なお、安全確保のためヘルメットと長靴を各社で準備ください。

#### ○分科会の公開について

一般の方に公開します。  
なお、会場の都合上、先着30名程度の入場とさせていただきます。

#### 【参 考】

「宮崎海岸の侵食対策」とは？

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸（宮崎港北端～ツ瀬川河口間）の砂浜を回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域（大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部）においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備します。

お問合せ先

国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所

代表：0985-24-8221

技術副所長 竹下 真治（内線204）

海岸課長 堤 宏徳（内線381）

PCホームページ：<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

**【現地調査時の集合場所及び時間】 ※マスコミの方々のみ**

場所 : 宮崎市佐土原町下田島地内 (石崎川左岸)  
(宮崎 佐土原 西都自転車道)

時間 : 14:20

 集合場所



